

2017年9月12日

**「全日本ジュニア柔道体重別選手権大会」で7選手が活躍！**  
**前田選手、舟久保選手、梅津選手、児玉選手が**  
**「世界ジュニア柔道選手権大会」日本代表に選出！**

9月9日（土）～10日（日）に埼玉県立武道館で開催された「全日本ジュニア柔道体重別選手権大会」に当社女子柔道部（監督：柳澤 久）から7名の選手が出場し、梅津志悠選手（78kg級）、児玉ひかる選手（78kg超級）が優勝、坂上綾選手（48kg級）が準優勝、前田千島選手（52kg級）、舟久保遥香選手（57kg級）、鍋倉那美選手（63kg級）が3位に入賞しました。また、大会後の強化委員会にて「世界ジュニア柔道選手権大会」＜10月18日（水）～22日（日）ノクロアチア・ザグレブ＞の選手選考が行われ、前田選手、舟久保選手、梅津選手、児玉選手の4名が日本代表に選出されました。

**【大会結果詳細】**

**梅津志悠選手（78kg級） 優勝 <世界ジュニア柔道選手権大会 日本代表>**

初戦（2回戦）は腕挫腕固で一本勝、3回戦は体落で技ありを奪い優勢勝、準決勝は袈裟固で一本勝、決勝は内股すかしで一本勝し、優勝。2連覇を果たしました。

**児玉ひかる選手（78kg超級） 優勝 <世界ジュニア柔道選手権大会 日本代表>**

初戦（2回戦）は指導3を奪い反則勝、3回戦は腕絨で一本勝、準決勝は指導3を奪い反則勝、決勝は内股で一本勝し、初優勝を飾りました。

**坂上綾選手（48kg級） 準優勝**

初戦（2回戦）はゴールデンスコア（延長戦）の末、指導2を奪い優勢勝、3回戦は払腰で一本勝、準決勝は送襟絞で一本勝、決勝はゴールデンスコアの末、背負投で技ありを奪われ優勢負。準優勝となりました。

**前田千島選手（52kg級） 3位 <世界ジュニア柔道選手権大会 日本代表>**

初戦（2回戦）は背負投で一本勝、3回戦は上四方固で一本勝、準決勝は帯取返で技ありを奪われ優勢負。気持ちを切り替え臨んだ3位決定戦では、ゴールデンスコアの末、指導2を奪い優勢勝。3位入賞となりました。

**舟久保遥香選手（57kg級） 3位 <世界ジュニア柔道選手権大会 日本代表>**

初戦（2回戦）は肩固で一本勝、3回戦は縦四方固で一本勝、準決勝はゴールデンスコアの末、指導3を奪われ反則負。気持ちを立て直し臨んだ3位決定戦では、小内刈で一本勝し、3位入賞となりました。

**鍋倉那美選手（63kg級） 3位**

初戦（2回戦）は腕挫十字固で一本勝、3回戦はゴールデンスコアの末、指導1を奪われ優勢負し敗者復活戦へ。敗者復活戦は大外刈で技ありを奪い優勢勝、3位決定戦は不戦勝で、3位入賞となりました。

**佐藤みずほ選手（63kg級） 2回戦敗退**

初戦（2回戦）でゴールデンスコアの末、指導3を奪われ反則負しました。

以上



優勝した梅津志悠選手



優勝した児玉ひかる選手



準優勝の坂上綾選手



3位の前田千島選手



3位の舟久保遥香選手



3位の鍋倉那美選手